

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	幼稚園教員研修事業		コード	担当課	学校教育課
			03-01-01-05	担当者	重成育枝
事業実施期間			電話	64-1840	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	地域文化と人が輝くまちづくり			
	中項目	未来を支える人材を育むまちづくり			
	小項目	幼稚園			
	施策	幼稚園教員の資質向上			

事業について		
目的	幼稚園教育に携わる教員の研修の実施、研修会等で指導、助言を通して教員の資質の向上を図る。	
対象(誰のために)	市内幼稚園教員	
内容	幼稚園教職員の研修に関わる補助金の支出 研修会等への参加と指導・助言	

事業の結果			
実施項目	17年度		
	回数など(単位)	回数など(単位)	回数など(単位)
各種研修会回数	7回		
各種研修会参加延べ人数	198人		
園長研修会指導回数	6回		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	100	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	1,785	受益者負担		人件費		受益者負担	
		市債				市債		
合計	1,885	一般財源等	1,885	合計	0	一般財源等	0	

必要人員	0.20	人		人
結果指標①	各種研修会回数			
結果指標量	7			
単位	回			
対前年比	—		0.00%	
事業費	457,000	円		円
単位当たりコスト①	65,286	円		円

結果指標②	園長研修会指導回数			
結果指標量	6			
単位	回			
対前年比	—		0.00%	
事業費	1,071,000	円		円
単位当たりコスト②	178,500	円		円

事業の成果			
成果指標名	研修会あたりの参加人数(人)	式又は説明	研修会参加延べ人数/各種研修会回数×100
成果指標量	28		
対前年比	—		0.00%
到達目標値	35	到達目標年度	平成20年

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	保護者や地域社会の幼稚園に対するニーズが多様化しており、新たな教育課題に対応し教員の指導力を高めるために必要な事業である。
	対象の妥当性	
	市民ニーズの妥当性	
効率性の評価	コストの効率化	教員に求められる、幼児理解や適切な指導力をつけるためには必要な事業であり、研修方法の工夫が求められる。
	手段の最適化	
有効性の評価	市民の関与の妥当性	教員が各種研修会に積極的に参加できるよう研修内容の検討が必要である。
	職場の効率化	
	目的達成度	
総合評価	成果向上の可能性	
	市民参画度	

総合評価	コメント	評価区分
	幼稚園教員には、幼児を理解し、活動の場面に応じた適切な指導を行う力等が必要である。また、家庭との連携を十分に図り教育を展開する力が求められており、そうした課題に対応できる研修内容や方法を検討し実施していく必要がある。	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度結果指標量①	10	結果指標量②	9
目標値	結果指標量	30	

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	研修の成果と課題を明確化する。	20年度	参加者の増加と内容の充実が期待できる。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である結果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。